

様式第1号（第8第1項第1号関係）

1村1自然エネルギープロジェクト登録申請書

平成 27年 10月 23日

長野県知事 様

申請者

住所 長野県佐久市望月326-4

名称 社会福祉法人望月悠玄福祉会

代表者名 理事長 竹花 健太郎



標記プロジェクトについて、別紙のとおり登録申請します。

1村1自然エネルギー プロジェクト



平成 27 年 10 月 23 日

団体名 社会福祉法人望月悠玄福祉会
職 氏名 理事長 竹花 健太郎 印

社会福祉法人望月悠玄福祉会は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区分	摘要
取組の名称	多世代共有型福祉施設への地域と連携した自然エネルギー自給システムの導入
取組の主体	社会福祉法人望月悠玄福祉会
取組の区域	佐久市、小諸市、東御市、北佐久郡、小県郡
取組の構成団体名 (複数の者で構成する場合)	
団体設立年月日	昭和 59 年 8 月 3 日
普及する自然 エネルギーの種別等	木質バイオマス(薪)
取組の目的	平成 28 年 5 月オープン予定の多世代共有型福祉施設(高齢者デイサービス・ショートステイ・施設内託児所・障害者福祉サービス事業所)に薪ストーブ 4 台を設置し地域で産出された木材から生産された薪を利用することにより、地域社会経済の活性化、地域の森林資源の有効(循環)活用、及び地域のエネルギー自給率の向上に寄与する。また当該福祉施設の利用者に対して暖かさと温もりそして熱源としての薪ストーブの魅力を積極的にアピールして地域への薪ストーブの普及・自然エネルギーの活用を促進する。
地域関係者との協働 の内容	地元財産区有林から出た間伐材を森林組合から購入し、障害者と地元のボランティアが薪を生産する。地元のカラモリ会(カラマツストーブで森を守る会)と連携し薪ストーブのオーナーに薪を販売することで薪の利用促進を図る。 地元自治区に加盟し、地域住民と共に自治区の活動に参加する事はもちろん、地域住民が参加出来るイベントの開催等を行い、地域の活力を高める。
プロジェクトの部門	①地域づくり、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他(場作りなど)。
取組(事業)の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階

取組の内容

地元財産区有林から出た間伐材を地元森林組合から購入し、障害者が地元ボランティアと一緒に薪づくりを行う。生産した薪は施設の熱源として利用する事はもちろん地域の薪ストーブオーナーに販売し、薪の循環ルートを作る。

施設は薪をストーブやかまどの熱源として利用し、暮らしのマイスターである高齢者から『衣食住』の昔ながらのワザを地域の多世代が伝承を受ける。地元の県産材をふんだんに利用して建設される福祉施設に薪ストーブとかまどを設置し、高齢者も障がい者も幼児も一緒に活動することで、魅力的なコミュニティーを創出する。地域資源（人・モノ・木材）を有効利用する新規事業を開拓することで、薪ストーブの魅力を伝え薪利用の促進を図る。

また自然エネルギーを利用して災害時の福祉避難所としても活用できる。

☆ 具体的取り組み

- ・当法人の高齢者施設に薪ストーブとかまどの設置、障害者就労継続支援事業所の運営するカフェに薪ストーブ設置。
(薪ストーブ計4台)
- ・地元区有林から出た間伐材を森林組合から購入する。
【年間30トン(7,000円/トン)を購入予定】
- ・調達した木材で障害者就労継続支援B型事業所利用者の作業としての薪生産。(障害者の工賃アップを図る。年間240,000円を工賃に還元予定。)
- ・佐久市内のカラモリ会と連携し、薪ストーブオーナー(10トン予定)及び福祉施設(20トン予定)に薪の販売(価格15,000円/トン)をし、販売のネットワークを作る。
- ・地域住民との交流会の開催

「昔ながらの生活のワザ」の伝承会

かまどでご飯を炊いてみよう！

みんなで味噌作り大会

地域住民餅つき大会 等など

暮らしマイスターである高齢者から『衣食住』の昔ながらのワザを地域の多世代が伝承を受ける。

☆ 私達「社会福祉法人」の目指す姿

- 高齢者は、マイスターとなることで社会的役割の再定義ができる、生きがいが引き出される。
- 地域の自然資源が有効活用できる。
- 利用者である高齢者に対して、生活の知恵を持つ人生の先輩として接する事ができ、共にすごす価値が明確になることで介護職としてやりがいのアップになる。
- 障害者の工賃アップができ自立につながる。
- 「漬物の達人」「木工の達人」「農業の達人」など、元プロだったような地域の人も巻き込まれる。

- 家庭では体験できない事を子供達に伝えることができる。
 - 協働により生産された「もの」・「こと」が相互の在宅の暮らしを助ける。
 - 自然エネルギーの利用で、もしも災害があったとき、地域住民の避難場所として活用できるので安心して暮らせる。
- ※ストーブとかまどのある福祉施設で「高齢になっても障害があっても世代を越えて助け合える地域づくり」ができる。

☆ 導入を予定している薪ストーブ

○母屋1F 2台

- ・最大熱出力 13,100Kcal/h 最大暖房面積 90畳
最大燃焼時間 12時間 排気煙量 1.49g/h
ストーブ寸法 695mm×757mm×640mm
重量 191Kg
- ・最大熱出力 8,800Kcal/h 最大暖房面積 76畳
最大燃焼時間 8h 排気煙量 1.1g/h
ストーブ寸法 560mm×750mm×590mm
重量 191Kg

○母屋2F 1台

- ・最大熱出力 17,600Kcal/h 最大暖房面積 135畳
最大燃焼時間 14h 排気煙量 1.31g/h
ストーブ寸法 756mm×826mm×672mm
重量 218Kg

○カフェ棟

- ・最大熱出力 7,400Kcal/h 最大暖房面積 85畳
最大燃焼時間 9h 排気煙量 4.4g/h
ストーブ寸法 730mm×770mm×565mm
重量 130Kg

※ 施設の用途、利用時間に合わせて、着火時間、燃焼時間を考慮し、最適な機種を選びました。見た目もおしゃれで、使い方も簡単な薪ストーブを導入することで、薪ストーブオーナーを増やし、地域の自然エネルギーの循環とエネルギーの自給率の向上を図ります。



事務局担当者の連絡先	担当者所属	在宅サービス	氏名	篠原 郁子
	TEL	0267-53-8108	email	yucl23@yuugen-fukushikai.com
ホームページ	(URL を記載) http://www.yuugen-fukushikai.com			

※1) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所に下線を引いてください。

※2) 記入欄が不足する場合は、必要に応じて適宜広げて記載してください。

※3) 添付書類として、①組織規約・構成員名簿（市町村不要。）、②具体的な取組内容が分かる資料（スキーム・ホームページ掲載用の写真）、③その他参考資料を添付してください。

